

北京+20 に向けて

橋本ヒロ子
国連婦人の地位委員会日本代表
(十文字中学・高等学校校長)

1. CSW 及び各国政府が行ってきたこと

①毎年の会期で、北京行動綱領の 12 重点領域並びに 2000 年の達成状況と評価をしている。そのために、各国政府・NGO も準備としてその作業をしている。

②その他、CSW では、当該会期の同年、もしくは翌年に行われる国連の重要な会議にジェンダー視点を入れるために検討し、合意結論にその提案内容を入れてきた。

2. 2015 年に向けて国連の準備

アジア太平洋地域：<http://www.unescapsdd.org/beijing20>

2014 年

2 月 10-11 日 第 1 回市民社会コンサルテーション (First civil society regional consultation.)

Joint Statement of Women's Rights Civil Society Movements at the Asia-Pacific Civil Society Consultation for the 20-Year Review of the Implementation of the Beijing Platform for Action and for the 58th Session of the Commission on the Status of Women

5 月 1 日 各国政府の北京行動綱領・2000 年の成果文書の評価報告書提出期限

8 月 18-20 日：第 3 回社会開発会議で北京+20 を中心に 11 月 10-14 日のアジア太平洋政府間会議の準備も含め、その準備について議論。

<http://www.unescapsdd.org/events/committee-social-development-third-session>

11 月 6-7 日予定 第 2 回市民社会コンサルテーション (second civil society regional consultation.)

11 月 10-14 日 Asian and Pacific Conference on Gender Equality and Women's Empowerment: Beijing+20 Review